

- [分類] 普及技術
- [成果名] 水稲中後期除草剤アトトリ 1 キロ粒剤は水田雑草防除に有効である
- [要約] 移植水稲に前処理剤との体系で、中後期除草剤アトトリ 1 キロ粒剤を移植後20日に 1 kg/10a処理することで、効果的にオモダカ、クログワイの防除が可能である。また、オモダカについては生育盛期（移植後50日程度）にも有効である。
- [担当] 農業試験場作物部、農業技術課
- [部会] 作物部会

1 背景・ねらい

省力的で除草効果の高い移植水稲用中後期除草剤の実用性を検討し、新しく利用できる剤として普及技術とする。

2 成果の内容・特徴

移植水稲に前処理剤との体系で、中後期除草剤アトトリ 1 キロ粒剤を移植後20日に 1 kg/10a処理することで、効果的にオモダカ、クログワイの防除が可能である。また、オモダカについては生育盛期（移植後50日程度）にも有効である。

農薬登録内容

アトトリ 1 キロ粒剤

[一般名および成分含有量] ピリミスルファン：0.75%

[毒性] 人畜毒性：毒物、劇物には該当しない

[魚毒性]：ピリミスルファン：A類

[対象作物に対する適用登録状況]（平成 25 年 10 月 7 日現在 JPP-NET 確認）

作物名	適用雑草名	使用方法	適応土壌	使用時期	10a 当たり 使用量	本剤の使用 回数
移植水稲	オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	湛水 散布	砂壤土～ 埴土	移植後 20 日（イ ネ 5 葉期以降） ～収穫 45 日前ま で	1 kg	1 回

3 利用上の留意点

- (1) 初期、初中期除草剤でオモダカ、クログワイが残った場合に使用する。
- (2) 使用上の留意事項は、「農作物病害虫・雑草防除基準（長野県）」の除草剤の使用方法（中後期除草剤）を参照する。

4 対象範囲

県下全域

5 具体的データ

- (1) 平成 24 年に農業試験場で実施した試験では、初期剤との体系で移植後 20 日（イネ 5 葉期）処理で除草効果が高かった（表 1）。移植後 50 日処理では、調査時に雑草の生育が停止し、奇形を伴う緑色の個体が残存していたが（表 1）、水稲出穂期頃にはすべての個体が完全黄化、または褐変枯死した（データ略）。薬害はなかった（データ略）。

表1 アトトリ1キロ粒剤の雑草防除効果^{a)} (平成24年、農業試験場)

除草剤名	処理時期 ^{c)} 処理量(/10a)	ノビエ	タマガヤ ツリ	一年生広 葉 ^{d)}	ホタルイ	オモダカ ^{e)}	クログワ イ ^{e)}	合計
アトトリ1キロ粒剤 ^{b)}	+20日 1kg (イネ5葉期)	0	0	t	0	8	0	t
	+50日 1kg	—	—	—	—	43	—	—
(比較)ザーベックスDX 1キロ粒剤 ^{b)}	+20日 1kg	t	0	t	t	21	0	t
無処理	—	11.6	30.5	122.1	141.5	4.3	1.6	311.6

a) 除草剤各処理区の数値は対無処理比(%)。無処理区は乾物重(g/m²)。発生はあるものの、四捨五入で0になる場合は「t」として示した。

b) 初期剤として試験区はパワーウルフ1キロ粒剤、比較はエリジャン乳剤を移植直後に散布。

c) 処理時期の+は移植後日数。

d) コナギ、アゼナ、ミヅハコベ、キカシグサの合計。

e) 塊茎埋め込み試験。

試験方法：試験場所は農業試験場水田ほ場(標高340m、中粗粒グライ土)。品種は「あきたこまち」。中苗3本植(22.2株/m²)。代かきは5月7日、移植は5月14日。1区7.2m²区制。

調査方法：移植後20日処理は移植後53日後に調査、移植後50日処理は移植後70日にオモダカのみ調査した。

(2) 平成25年に富士見町の現地ほ場で実施した試験では、初期剤との体系で除草効果は高かった(表2)。薬害はなかった(データ略)。

表2 アトトリ1キロ粒剤の雑草防除効果^{a)} (平成25年、諏訪農業改良普及センター)

除草剤名	処理時期 ^{c)} 処理量(/10a)	ノビエ	オモダカ	クログワイ	合計
アトトリ1キロ粒剤 ^{b)}	+22日 1kg	0	3	0	2
(比較)サンパンチ1キロ粒剤 ^{b)}	+22日 1kg	0	15	47	12
無処理	—	2.1	4.9	0.4	7.4

a)、c)は表1と同じ。

b) 初期剤として試験区はウイードレス粒剤17、比較はピラクロンフロアブルを移植後10日に散布。

試験方法：試験場所は富士見町立沢(標高1050m、黒ボク土 壤土)。中苗、機械移植。入水は5月1日、代かきは5月22日、移植は5月25日。1区10a、反復なし。

調査方法：7月5日に50×50cmの枠サンプリングにて、処理区は複数カ所、無処理区は1カ所の調査を行った。

6 特記事項

[公開] 制限なし。

[課題名、研究期間、予算区分]

普通作物の新規農薬等の効果試験、平成24～25年度(2012～2013年度)、民間受託